



2015.10.25 バザー アトラクション ガーナダンス

### 教会につながっている共同体

〈諸聖人・死者・生者〉

助任司祭 マーティン神父

キリストに希望を置き、洗礼によってキリストに属している、諸聖人、すでに亡くなった全ての人、生きている全ての人によって、キリストのうちに一つの体である教会は、天と地を包む交わりのうちに生きる「聖徒の交わり」という教えを重んじています。

ですから、教会は毎年11月1日に諸聖人、11月2日に全ての死者のために記念し、祈願し、一年中生者の集いで記念する感謝の祈願ミサとして教会につながっている共同体と諸聖人・死者・生者と聖徒の交わりの実現がされています。諸聖人に対するキリスト者への信仰を持って、苦しみや悲しみの時にもあきらかに神の御助けと導きを求め、忠実なあかしとして命をささげ定められた神を愛する人の報いにおける人、諸聖人のいさおしをたたえる喜びの模範を記念しながら、教会は同時に全ての死者に対する「犯した罪がことごとくゆるされること(マカバ記二12・42)」を願ってひたすら祈願することが必要な信仰であり実行しています。

今月中、神の右の座にあつて私たちのためにとりなしてくださるキリストのあわれみと慈しみを模範と土台にして、祈願を必要としている先に逝った全ての死者、特に亡くなられた南山教会の信徒と先祖の命は、「死は滅びではありません、新しい門に入る」と教会の教えている信仰を育みながら先立った親しい人を思い出す事は大切ですし、皆さんが先に召された方を心の中で名前や関係などを思い出す事は当然だと教会は重んじています。信仰を持って私たちに先立ったすべての死者以外に、あわれみが必要としておられる召された人々の安らぎと安息のために祈り願い求めましょう。

#### 平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時  
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)  
火曜日 午後7時  
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

#### 主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)  
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時  
Sunday Mass in English 9:30 am  
(in the Marian Hall)  
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

# 新しいローマ・ミサ典礼書の総

## 則」に基づく変更箇所

2015年11月29日(待降節第1主

日)からの実施に向けて

(抜粋・つづき)

### 5 ことばの典礼

#### ことばの典礼における沈黙

・『典礼憲章』30条では「聖なる沈黙」を守るよう求められていますが、ことばの典礼が始まる前、第1(第2)朗読の後、説教の後にふさわしい沈黙のひとときをとります。

・日本の適応として、第1(第2)朗読の後、朗読された神のことばを味わうために、答唱詩編とアレルヤ唱(詠唱)が始まる前に必ず沈黙のひとときをとります。

#### 聖書朗読配分

・ミサの聖書朗読配分は、入念に作られたものなので、しかるべき理由なしに朗読配分を変えることは望ましくありません。また、聖書以外の文書を朗読することはできません。

・答唱詩編は第1朗読との関連で選ばれており、ことばの典礼に欠かすことのできない要素です。そのため、他の歌に置き換えることはできません。

#### 朗読の務め

・ミサの中で聖書を朗読する務めは、洗礼によって受けた祭司職の行使です。そのため、福音以外の朗読は信徒の朗読者が行います。

#### 答唱詩編

・答唱詩編はできる限り歌うよう求められています。詩編を歌うことが難しい場合も、答唱が会衆によつて歌われるようにします。

・それぞれの詩編は第1朗読に答えることを念頭において選ばれています。したがって、詩編を歌うことができない場合も、省いたり他の聖歌に置き換えたりするのでなく、定められた詩編を朗唱するなどして神のことばを味わいます。

#### 福音朗読前の応唱(アレルヤ唱・詠唱)

・これまで、アレルヤ唱(詠唱)はすべてを一同が通して歌うことが多かったと思います。今後は、アレルヤ唱(詠唱)の唱句は聖歌隊あるいは先唱者によって歌われることになり、会衆は「アレルヤ」の部分を書いて参加します。

・ただし、日本の適応として、聖歌隊がなかったり先唱者がいなかったりする場合は、これまでどおり唱句も全員で歌うことができます。

#### 福音朗読

・助祭や他の共同司式司祭が不在の場合、司式司祭が福音を朗読します。その場合、初めに司祭は手を広げるのではなく、手を合わせたまま、「主は皆さんとともに」と唱えます。福音朗読は本来、助祭の務めなので、司祭が朗読する場合も助祭の代わりとして朗読するからです。

・これまで日本では、司祭は福音に十字架のしるしをしながらから「○○○による福音」と唱えることになっていました。今後は、規範版のとおり、「○○○による福音」と唱え、親指で福音書、ならびに自分の額、口、胸に十字架のしるしをします。会衆に対する指しはこれまでの「ミサ総則」には明記されていませんでしたが、今後は、「主に栄光」と唱えながら、会衆も司祭と同じように自分の額、口、胸に十字架のしるしをします。

#### 説教

・説教(homilia)を信徒にゆだねることはできません。

・説教は、自席、朗読台、もしくは他のふさわしい場所に立って行います。

・説教の後、すぐに信仰宣言もしくは共同祈願に移るのではなく、

ふさわしい沈黙のひとときをとります。

#### 共同祈願

・意向は朗読台もしくは他のふさわしい場所から唱えます。意向を唱える務めは洗礼によって受けた祭司職の行使であり、助祭、先唱者、朗読奉仕者(朗読者)、信徒が果たします。

### 6 感謝の典礼

#### 供えものの準備

・共同祈願が終わると一同は着席します。行列して供えものを運ぶ奉仕者と祭壇に必要なものを整える奉仕者が立つて準備をします。

・供えものを運ぶ行列が行われないうち、供えものの準備の間、歌を歌うことができます。

・運ばれたパンとぶどう酒を祭壇の上に置くのは司式司祭の務めです。祭壇奉仕者や他の奉仕者がいる場合、これらの奉仕者がパンとぶどう酒を司祭に手渡します。

・パンとぶどう酒以外の供えものは、祭壇上ではなく他のふさわしい場所に置きます。

・奉納の歌を歌わない場合またはオルガンなどが演奏されない場合、司祭はパンとぶどう酒を示すとき、「神よ、あなたは万物の造り主」をはっきりとした声で唱える

ことができます。

・ 献香をする場合、まずパンとぶどう酒に献香し、その後、十字架と祭壇に献香します。パンとぶどう酒への献香は、香炉を3回振る(2振りで1回)か、パンとぶどう酒の上に十字架のしるしをして行います。

・ 奉仕者は、香炉を3回振って司祭と会衆に献香します。

### 平和のあいさつ

・ 日本の適応として、一同は手を合わせ、「主の平和」と言って互いに礼をする方法をとることができます。ただし、司式者の判断で他のふさわしい方法を用いることもできます。

・ 平和のあいさつのとき、司祭は内陣にとどまります。会衆席に向いて会衆と平和のあいさつを交わすことはできません。平和のあいさつに時間をかけすぎて、ミサを中断することがないように、節度あるあいさつを心がけます。

### 聖体授与の臨時の奉仕者

・ 聖体授与を手伝う臨時の奉仕者は、司祭が拝領してから祭壇に近づきます。

・ 聖体授与の臨時の奉仕者は司祭・助祭から聖体を受けます。臨時の奉仕者が、パテナの上のホステイアを自分で取って拝領するこ

と、ならびに祭壇の上に置かれたカリスを自分で取って御血を拝領することはできません。

・ 臨時の奉仕者が聖体授与に向かうとき、祭壇の上に置かれたパテナもしくはカリスを自分で取るのではなく、必ず司式司祭が臨時の奉仕者にパテナもしくはカリスを手渡します。

・ 聖体授与の臨時の奉仕者については、日本カトリック典礼委員会編『聖体授与の臨時の奉仕者に関する手引き』(2015年)を参照してください。

### 退堂

・ 退堂のときも入堂行列の後と同じように、司祭・助祭による祭壇への表敬が加えられました。表敬の方法は開祭と同じです。

・ 聖櫃が内陣にある場合、司祭・助祭が祭壇に両手で触れて表敬した後、入堂行列の後と同じように、司祭・助祭と他の奉仕者は聖櫃の前で立ったまま手を合わせて深く礼をします。

・ この表敬の後、司祭・助祭と他の奉仕者は祭壇の前で手を合わせて深く礼をしてから退出します。

・ 共同司式ミサの場合、主司式司祭と助祭のみが祭壇に両手で触れ、深く礼をして表敬します。他の共同司式司祭は祭壇の前で手を合わせて深く礼をするだけです。

### ヨセフ館納骨者追悼ミサ

11月1日午後2時より、ボクダ神父様の司式により追悼ミサが行われました。

2013年12月に完成したヨセフ館納骨堂は、2014年1月から納骨を始め、現在収蔵されているご遺骨は187体で、この1年で54体増加となっています。

納骨された方が増えていることもあり、昨年から倍増の300名弱が参加するミサとなりました。



近隣在住でよく来ることでできる方、遠方ではなかなか訪問がかわない方といるいろいろな方がいらつしやり、ミサ後、家族あるいは親族と一緒に納骨堂を訪れ、それぞれ納骨壇の前で言葉を交わす光景を目にすることができました。

今後も毎年死者の月11月に追悼ミサを行うことで、家族・親族が集まる機会を持つきっかけになればと思います。

ヨセフ館納骨堂はまだまだお請けする余裕がありますので、お知らせ合いなどでお墓・納骨堂をお探しの方がいらつしやいましたらご紹介いただければありがたいです。よろしくお願いいたします。

## 7 叙階の秘跡

7・4

## キリストの代理者である司祭

叙階の秘跡を受けることによつて一人のキリスト者は、司祭職へと聖別され、唯一の大祭司であるキリストに似たものとなり、キリストご自身の力と名により行動できるようになりません。したがつて、叙階の秘跡の力によつて司祭は、キリストの代理者として行動しますので、「教会的奉仕を果たすときには、キリストご自身がそのからだの頭、その群れの牧者、あがないのいけにえの大祭司、真理の師としてご自分の教会に現存されます。」(カトリック教会のカテキズム1550) 言い換えれば、叙階の秘跡を受けた司祭とおして、イエス・キリストご自身が働いてくださり、救いの恵みをもたらしてくださるので

免かれていますというわけではあささげます。」(教会憲章10) 誤ることがないとか、いろいろな誘惑や欲に負けず、罪を犯すことがなくて、イエス・キリストと同じように完璧に生きるといふような保証はありません。けれども、「秘跡を授ける場合には、その保証があります。したがつて、教会の役務者が罪びとであつても、彼らによつて授けられた秘跡が恵みをもたらすのを妨げることはありません。」(カトリック教会のカテキズム1550) 言い換えれば、司祭によつて執行される秘跡は、キリストによつて定められた行為で、聖霊の力によるキリストご自身の行動ですので、キリストを代理する司祭の心の状態を問わずに、必ず完全な行為なのです。

第二バチカン公会議は、教会の司祭職の理解をまとめ、次のように述べています。「職位的司祭は、自分が受けた聖なる権能をもつて司祭的な民を育成し、治め、キリストの代理者として聖体の犠牲を執り行ない、それを民全体の名において神に

ささげます。」(教会憲章10) つまり、司祭は、キリストの代理者として、キリストの名によつて教え、祭儀をつかさどり、司牧することをとおして神の民に仕えると同時に、神の前で、聖なる民の代理者として祈りやいけにえをささげるので、イエス・キリストご自身と同じように、神と人間との間の仲介者であると云えるのです。

ナジアンズの聖グレゴリオは、司祭職について次のように語りました。「[司祭とは] 真理の擁護者であり、将来は天使たちと並んで立ち、大天使たちとともに神を褒めたたえ、天上の祭壇にいけにえをささげ、キリストの祭司職を分かち持ち、被造物を改造し、「人に神の」似姿を取り戻させ、天の国のためにそれを造り直す者となるのです。そして、そのもつとも偉大な点を述べるとすれば、司祭は、将来は自分自身が神化され、他の人々をも神化させるのです。」また、アルスの主任司祭聖ヨハネ・ビアンネはこうも言いました。「この世であがないのわざを続けるのは、司祭で

す。…人はこの世で司祭が何であるかを本当に理解すれば、恐れのゆえではなく、愛のゆえに死ぬでしょう。…祭司職とは、イエスの心の愛です」。

7・5

## 叙階の秘跡の三つの段階

(司教、司祭、助祭)

・司教

司教聖別によつて、最高の司祭職、聖なる役務の頂点と呼ばれている叙階の秘跡の充滿が授けられます。司教は、聖化の任務とともに、教える任務と治める任務をも授けられ、すぐれたそして見える方法で、師・牧者・大司祭であるキリスト自身の代理者となり、その役目を受け持つ者となりますが、教える任務と治める任務は、司教団体の頭ならびにその構成員たちとの位階的交わりの中でしか行使できません。そのために、「新しく選ばれた者を叙階の秘跡によつて司教団に入れることは、司教たちの務めである。」(教会憲章21) 司教たちは、父から遣わされたキリストによつて派遣され、ご自分の聖別と使命と

に参加させた使徒たちの後継者です。

### ・司祭

司教の奉仕の任務は司祭たちに伝授されています。こうして、司祭たちは、キリストから託された使徒的使命を正しく果たすために、司教団の協力者となっているのです。

### ・助祭

助祭は、聖職位階の下位の段階にあり、「司祭職のためではなく、奉仕のために」叙階の秘跡を受けます。助祭は秘跡の恩恵に強められて、司教およびその司祭団との交わりの中で、典礼とことばと愛の奉仕において神の民に仕える。助祭が行う義務は、「荘厳に洗礼式を執行し、聖体を保管し、分け与え、教会の名において婚姻に立ち合い、祝福し、死の近くにある者に聖体を運び、信者たちのために聖書を朗読し、人々に教えを勧めし、信徒の祭礼と祈りを司会し、準秘跡を授け、葬儀と埋葬を司式する」(教会憲章29)ことです。



2015.10.25 バザー

11月1日

司祭団より

・先週のバザーお疲れ様でした。皆様のおかげで大盛況の内に終わることができました。  
 ・満祈会という会からの依頼で、12月25日に平和のために祈る会が17時より行われることとなった。祈りはカトリックの手順で行う。聖歌隊に協力をお願いしたいとのこと。参加予定は、50〜70名程度。  
 ・南山教会における新しい「ローマ・ミサ典礼書の総則」に基づく変更箇所については、順次、月報やお知らせ等で内容の説明を行います。11月15日には、典礼委員会にて、先唱者、侍者、朗読者等に説明を行う。(2頁参照)

報告・連絡事項

10月25日バザーについて概略報告

売上…1, 425, 148円  
 収益…1, 144, 397円  
 詳細は審議事項にて説明。  
 11月8日、ストーブ出し

・9時半ミサ後に皆様にご協力頂き、ストーブ出しを予定しています。  
 よろしくお願い致します。

11月23日第2回信徒養成講座

・港教会 13時〜17時  
 ・信徒協よりの参加要請、各教会信徒代表男女各1名と神父様  
 ・松浦司教様の研修会を開催。  
 ・南山教会からはマーティン神父様、神戸さん、井爪さんで参加予定。  
 ・研修テーマは、「ゴロー司教と小教区共同体を考える」。

・終わった後で小グループに分かち合いを行う予定。

11月28日(土)9時半〜10時半 第8回オルガン委員会の開催

・オーパーホールから1年を迎えるので、11月9日(月)に点検を望月オルガンが行う。その点検結果報告がされる。  
 ・夏の蒸し暑い時期に扇風機を使用したので、温度、湿度データの検討と、冬季の乾燥時期の温度保持対策について。

・中高生会行事として、パイプオルガンに親しんでもらう集いを2016年2月に企画予定。  
 11月15日、典礼奉仕者全体集会  
 ・11時〜 大聖堂にて新しい

「ローマ・ミサ典礼書の総則」に基づく変更箇所についての説明を行う。  
 ・対象者は典礼奉仕者

納骨堂管理委員会より

・10月17日に開催した。以下の内容の打ち合わせを行った。  
 ・ヨセフ館に收藏されている納骨者の追悼ミサの打ち合わせを行った。  
 ・骨壺が少なくなってきたので百個追加注文を行う。

営繕委員会より

・先日亡くなられた方から、大規模補修の為にとの生前の御意向で100万円寄付有り。  
 ・結果的に現在、約3, 140万円程の積立金がある。  
 ・平成30年(2018年)に大規模補修を行う予定。5千万円

はかかる見込み。平成30年まであと2千万円を具体的にどうやっていくか、運営委員会で作る必要がある。  
 ・意見…早急に大規模補修のため事前調査(建物診断)が必要。2018年に大規模補修を行うための準備として、建物診断等の事前準備を行い、費用総額の見積調査を行うべきである。

・決定…大規模補修に対する南山教会補修プロジェクトチームを組んで検討する。

審議・相談事項

10月25日、バザーについて  
 ・収益金概要と使途の確認  
 ・50%は南山教会の大規模補修への積立て。  
 50%は聖母の家学園へ献金(建設資金)する。この献金に司祭館からも追加をして総額で100万円の献金とする。

・オークション、バンドやごはん物の追加により、結果的に多くの人が長い時間滞在した。  
 ・今後のバザーについての提案  
 ・お客様の机とイスが少ない。  
 ・ゴミの各自持ち帰りをアナウンスで強く要請する。  
 ・その他

・マリア会が、ワゴンを買ってもらった事に対し非常に助かったと感謝していた。  
 現在は平針教会とテントの貸借りを行っており、結構手間がかかっている。新規で簡単に設置できるテントを購入してはどうか検討した結果、見積もりを取る事になった。  
 どこで何ワットの電力が欲しい

いとの連絡が、事前以外で土曜日にも発生した。

ブレーカーが飛んだケースもあつたので、電力の動きを来年は改善する。

オークションについて大盛況の内に終わつたが、参加者の手持ち金が足りなかつた等の問題も出てきたことから、来年への検討事項とする。

12月24日、クリスマスとパーティーへの取り組み

・16時、20時、24時 ごミサ担当、駐車場係 役割の確認

12月の運営委員会で確認できるように、ヨセフ会で調整しておく。

・20時のミサ後のパーティーは、パーティーとすることを再度確認した。

その他

・12月12日…子供部屋のクリスマスパーティーを行う。

### 各会報告

#### 典礼奉仕者の会

・11月15日(日) 11時より、大聖堂で臨時の典礼奉仕者全体集會が開催されます。典礼奉仕の皆様ご出席ください。

### 青年会

・11月15日(日) 15時聖堂前に集合して、香嵐溪にもみじ狩りに行きます。

#### レジオマリエ

定期的に聖霊病院でタオル巻や環境整備の奉仕を行っている。

#### 教会学校

11月8日七五三のお祝い  
ミサとパーティー

今回は12月6日

#### 初聖体を受けて

アピアアレックスカ

ぼくは、はじめてご聖体を受けてうれしかったです。教会は、えい語と日本語と2つにわかれたり、いろいろな歌や、いろいろなことばをご聖体を受けるまえにしりました。

パンを、はじめてたべたけどおいしかったです。あの銀メダルは、なんのためにもらったかは、よくわかんないけど、でもさいごのパーティーがたのしかったです。だけどさいごにもらったしようかいじようがとてもうれしかったです。神父様と神様とリーダーにとてもかんしやしています。

もっと勉強して教会のことを

もっとしりたいと思いました。

アピアパトリック真

ぼくは、ご聖体を受けられることを、楽しみにしていました。その夢をやつとかなえられたので、とてもうれしいです。

今まで教会のことを教えて下さつた、リーダー、神父様たち、大人の方たちにとてもかんしやしています。

僕は、イエス様のことを少し

でも、もっと知りたいので、ご聖体を受けました。

これから勉強をもつとがんばります。

### カトリック教会のカテキズムより

1404 教会は、主がすでに今行われているご自分

のエウカリスチアにおいて、わたしたちのただ中におられることを知っています。しかし、この現存を目で確かめることはできません。ですから、わたしたちはエウカリスチアを挙げる時、「救い主イエス・キリストが来られるのを待ち望んで」、「わたしたちもいつかその国で、いつまでもともにあなたの栄光にあずかり、喜びに満たされますように。そのときあなたは、わたしたちの目から涙をすべてぬぐいさり、わたしたちは神であるあなたをありのままに見て、永遠にあなたに似るものとなり、終わりなくあなたをたたえることができます」と祈ります。

# 南山句会

平成二十七年十月七日



こぼれ萩風の過ぎ行く男坂

殉教史脈々と秋の卯辰山

摺り足にはたと息呑む残る虫

見つめ会ふキリンの睫秋日和

祝福のお告げの鐘や秋の雨

つつがなき還暦の子や夕月夜

病む夫のひと夏に逝く夜の静寂

遠花火いつしか子らに背を越され

大寺のマリア灯籠秋澄める

とく子

公子

一藤

豊子

聖子

せつ子

美智子

真喜子

義子

毎月第二水曜日午後一時半  
マリア館 二階集会室

## 信者の消息

### 転入

ようこそ

アシジのフランシスコ おかだ ゆうじ 岡田 雄司 (西大和教会)

マリア・マグダレナ しばた せつこ 柴田 節子 (秋田教会)

### 帰天

ご冥福をお祈りします

10/10 イグナチウス やまだ みのる 山田 実 (84歳)

10/20 マリア・テレジア はまたに まさみ 濱谷 眞佐美 (79歳)

10/23 イグナチオ たむら しょう 田村 祥 (76歳)

### 教会維持費

10月は1,007,309円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお祈りします。

カトリック南山教会のホームページへようこそ！

南山教会のホームページで

- なんざん月報 (PDF形式)
- 毎週のお知らせ
- 主日の御言葉
- お祝いの写真や動画 などを見ることが出来ます。

どうぞご利用ください！

<http://nanzankyokai.net>

## 2015年11月・12月行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
11月	死者の月 1(日)諸聖人の祭日 2(月)死者の日 9(月)ラテラン教会の献堂 22(日)王であるキリスト 29(日)待降節第一主日 (C年)	1(日)予算審議開始 1(日)14:00追悼ミサ(大聖堂) 8(日)子どものミサ(七五三) 11(水)マーティン師霊名の祝日 22(日)9:30天使ミサ・入門式・日英合同ミサ	1(日)11:00 運営委員会 8(日)教会学校七五三 8(日)典礼委員会 8(日)ヨセフ会班長会 13(金)マリア会遠足 15(日)11:00臨時の典礼奉仕者全体集会 21(土)10:30子ども部屋 28(土)要約筆記付きミサ	8(日)14:00時名 古屋教区合同追悼ミサ 15日-22日聖書週間 19(木) 司祭月集
12月	8(火)無原罪の聖マリア 25(金)主の降誕 27(日)聖家族	3(木)フック師霊名の祝日 12(土)13(日)共同回心式 24(木)主の降誕の前夜ミサ16:00 20:00(日英合同)・24:00 21:30クリスマスパーティ 25(金)主の降誕ミサ (7:00 10:00 19:00) 31(木)23:00旧年感謝ミサ・新年の祝福	4(金)マリア会例会(懇談会) 6(日)11:00運営委員会 12(土)子ども部屋クリスマス会 13(日)典礼委員会 13(日)ヨセフ会班長会 13(日)ボーイスカウトクリスマス会 20(日)教会学校クリスマス会 20(日)中高生会終業式 26(土)要約筆記付きミサ	3(木)司祭月集 6(日)宣教地司祭育成の日(献金)